

## 指定管理業務評価結果書

### 1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	奥津川ラビンの里
(2) 指定管理者	所在地 津山市奥津川867番地 名 称 ラビンの里管理組合 代表者 組合長 森永 宏彰
(3) 公の施設の所管部署	農林部 農村整備課
(4) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
(5) 評価対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日

### 2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	テントサイト                      利用人数 507人 (前年度 646人) 宿泊施設                          利用人数 153人 (前年度 213人) バーベキューガーデン          利用人数 1,285人 (前年度 1,481人)
(2) 事業の内容	ラビンの里の施設利用許可・運営・管理

### 3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	<table> <tr><td>総 額</td><td>4,986千円 (前年度 5,249千円)</td></tr> <tr><td>利用料金収入</td><td>872千円</td></tr> <tr><td>指定管理料</td><td>4,084千円</td></tr> <tr><td>自主事業収入</td><td>30千円</td></tr> <tr><td>その他の収入</td><td>0千円</td></tr> </table>	総 額	4,986千円 (前年度 5,249千円)	利用料金収入	872千円	指定管理料	4,084千円	自主事業収入	30千円	その他の収入	0千円		
総 額	4,986千円 (前年度 5,249千円)												
利用料金収入	872千円												
指定管理料	4,084千円												
自主事業収入	30千円												
その他の収入	0千円												
(2) 支出 (指定管理者の支出)	<table> <tr><td>総 額</td><td>4,986千円 (前年度 5,249千円)</td></tr> <tr><td>人件費</td><td>2,945千円</td></tr> <tr><td>光熱水費</td><td>709千円</td></tr> <tr><td>修繕・消耗品費等</td><td>426千円</td></tr> <tr><td>委託料</td><td>841千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>65千円</td></tr> </table>	総 額	4,986千円 (前年度 5,249千円)	人件費	2,945千円	光熱水費	709千円	修繕・消耗品費等	426千円	委託料	841千円	その他	65千円
総 額	4,986千円 (前年度 5,249千円)												
人件費	2,945千円												
光熱水費	709千円												
修繕・消耗品費等	426千円												
委託料	841千円												
その他	65千円												

### 4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	利用者にアンケート用紙を渡して、評価・感想などを記入してもらっている。
(2) 指定管理者の自己評価	<p>利用件数は昨年と変わらないが、利用者数と売上が減っているため、少人数での利用が多かったと考えられる。</p> <p>利用者が天候に左右されやすく、雨天の場合のキャンセルが多い。施設の老朽化が目立ってきており、計画的に修繕をおこなっている。イノシシ・シカ・サルが出没し、対策に苦慮している。特にシカの糞の被害が大変酷く、施設内の糞の片付けに時間を要し、営業に支障をきたしている。</p>
(3) 市の評価	<p>昨年度は西日本豪雨や台風などが多かったが、利用件数は昨年並みを維持している。</p> <p>件数に対し、利用者数と収入が減少しているため、アンケート結果等を検証のうえ、その内容を活かし、PRを積極的に行うなどして、リピーターだけでなく新規利用者を獲得するための方策を講じられたい。</p> <p>施設の老朽化が進行するなか、自主的に経費を節減しながら修繕等を行っている。今後も継続的な努力に期待する。</p> <p>シカ等の被害については、管理者のきめ細やかな対応により、利用者からの苦情はないが、これらの侵入を根本的に防ぐ方法を研究する必要がある。</p>